

日本天文学会 2022年春季 公開講演会

# 広島で育まれた天文学

広島では、各大学に天文・宇宙関連の研究者が在籍し、研究・教育に勤しむ傍らで、公共施設による天文関連の講座やアマチュア天文家有志による星空観望イベントなどが開かれ、一般の方々が天文学に触れる機会も多く、広島为天文学のルーツを探ると興味深い事実がいくつも見つかります。今回の公開講演会では、そのような広島为天文学の歴史を振り返りつつ、広島在住の研究者が取り組んでいる近年のブラックホール関連の最先端研究を判りやすく紹介して頂きます。

## 講演1 広島と天文の関わり

加藤 一孝 (比治山大学 講師 / 元広島市こども文化科学館長)

## 講演2 数値シミュレーションで迫る超巨大ブラックホールの姿

野村 真理子 (呉工業高等専門学校 助教)

## 講演3 人工衛星で探るブラックホール

水野 恒史 (広島大学 准教授)

日時：2022年3月6日(日)13:30 - 16:00

形式：対面とオンラインを併用したハイブリッド形式

場所：【対面】広島大学 理学部E棟002室 (東広島市鏡山)

【オンライン】Zoom/webinar利用 ※事前登録制

※対面開催の予定は変更させて頂く場合があります

定員：【対面】70名 ※先着順、自由参加

【オンライン】1000名 ※事前登録制

対象：中学生以上・一般向け



参加方法 (事前登録は2月半ばに開始予定) や最新開催情報につきましては、日本天文学会ホームページ (<https://www.asj.or.jp/>) をご覧ください。右上に掲げたQRコードから辿ることもできます。

主催：公益社団法人 日本天文学会

後援：広島大学、広島大学先進理工系科学研究科、広島大学宇宙科学センター